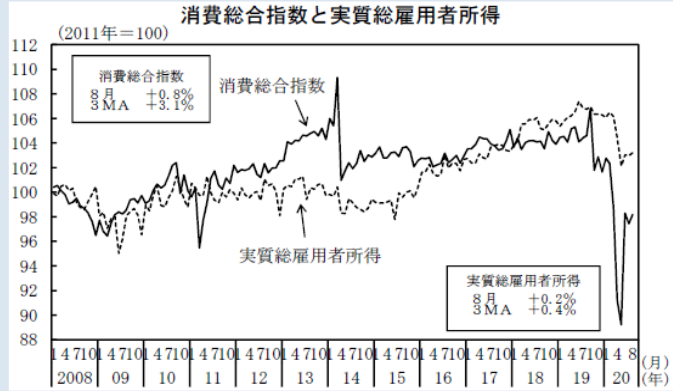


月例経済報告 (2020年10月)

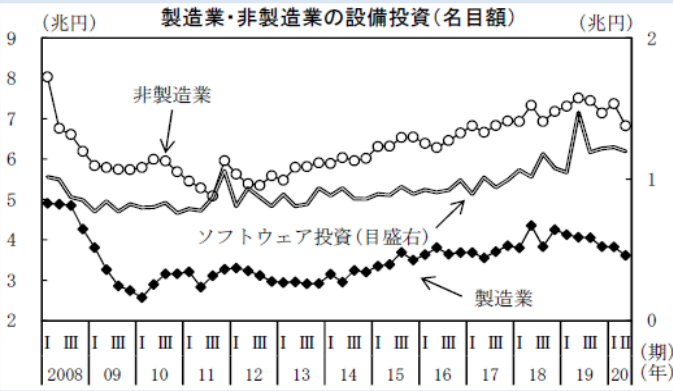
● 月例経済報告 (10/23)

基調判断	(10月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。 感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。
	(9月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。 感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

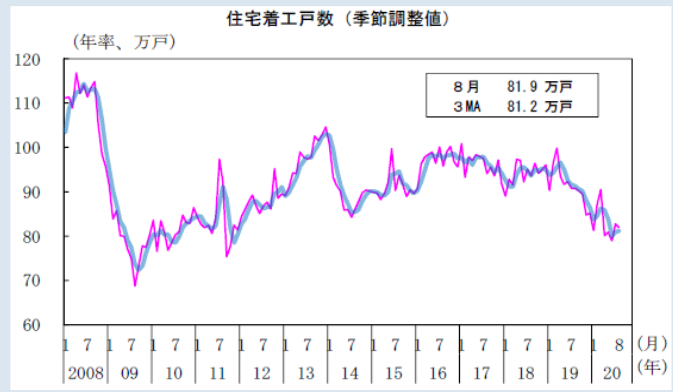
個人消費	(10月) 持ち直している。
	(9月) 一部に足踏みもみられるが、持ち直している。



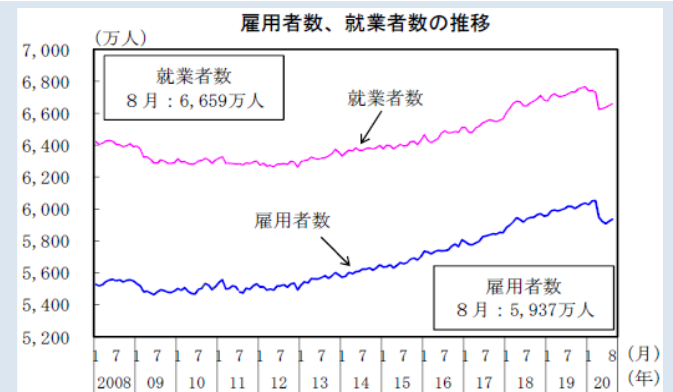
設備投資	(10月) 弱い動きとなっている。
	(9月) 弱い動きとなっている。



住宅建設	(10月) 弱含んでいる。
	(9月) 弱含んでいる。



雇用情勢	(10月) 感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。
	(9月) 感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。



<p>生産</p>	<p>(10月) 持ち直しの動きがみられる。</p> <p>(9月) 持ち直しの動きがみられる。</p>	<p>鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移</p>																								
<p>輸出</p>	<p>(10月) 持ち直している。</p> <p>(9月) 持ち直している。</p>	<p>地域別輸出入数量指数 ①輸出</p> <table border="1"> <tr> <td>全体</td> <td>9月</td> <td>+2.6%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td></td> <td>+6.4%</td> </tr> <tr> <td>アジア</td> <td>9月</td> <td>▲0.8%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td></td> <td>+3.0%</td> </tr> <tr> <td>アメリカ</td> <td>9月</td> <td>+7.6%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td></td> <td>+15.7%</td> </tr> <tr> <td>EU</td> <td>9月</td> <td>▲0.2%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td></td> <td>+4.9%</td> </tr> </table>	全体	9月	+2.6%	3MA		+6.4%	アジア	9月	▲0.8%	3MA		+3.0%	アメリカ	9月	+7.6%	3MA		+15.7%	EU	9月	▲0.2%	3MA		+4.9%
全体	9月	+2.6%																								
3MA		+6.4%																								
アジア	9月	▲0.8%																								
3MA		+3.0%																								
アメリカ	9月	+7.6%																								
3MA		+15.7%																								
EU	9月	▲0.2%																								
3MA		+4.9%																								
<p>国内企業物価</p>	<p>(10月) このところ上昇テンポが鈍化している。</p> <p>(9月) このところ緩やかに上昇している。</p>	<p>企業物価の推移</p>																								
<p>消費者物価</p>	<p>(10月) 横ばいとなっている。</p> <p>(9月) 横ばいとなっている。</p>	<p>消費者物価の推移</p>																								
<p>海外経済</p>	<p>(10月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。先行きについては、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症の拡大によるリスクに十分留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p> <p>(9月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。先行きについては、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症の拡大によるリスクに十分留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>																									